

発達×個性  
この子らしさを大切に

柏市に住む発達に不安や心配のある就学前の子どもと保護者が、相談や支援で頼れる場所。心理相談員・社会福祉士・保育士・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士と、ここには一人一人に合わせた支援の判断ができる専門職がいます。

見学を終えて

子育てをしていると、ふと気になるわが子の発達。こんなことで相談しているの？相談場所はどこ？と悩むこともあります。こども発達センターの館内は明るい雰囲気、優しい職員が温かく迎えてくれました。プライバシーもしっかりと守られていたので、安心して相談できそう。支援の内容は人それぞれ、一人一人の成長に寄り添ったサポートが心強いと思いました。



現役ママ・パパのteam touchが、柏市の「こども発達センター」を見学してきました。  
こども発達センター  
住所：柏下65-1(ウェルネス柏内) 電話：04-7128-2223

— 気づいたこと —  
各部屋は集中できるようにシンプルな造りになっていました。

— 気づいたこと —  
お子さんたちがたくさん褒められている声が聞こえてきました。

発達 Q&A

こども発達センターの担当者に聞いてみました

Q1 相談は早ければ早いほどいいって本当？

A1 気になったタイミングで大丈夫。現状は年少さんや2歳児の相談が多いです。

Q2 予約から相談まで、どのくらい待ちますか。

A2 1か月半ぐらい。初回面接は月に50組ほど、1組ずつ丁寧に対応しています。

Q3 相談するにあたって、基準はありますか。

A3 気になるポイントは人それぞれ。気になったタイミングで相談してください。

担当者と思う“自分らしい子育て”

わが家らしさを見つけることで、それぞれの親子・家族が穏やかに幸せに過ごせますように♪



柏市の発達お悩み情報

こども発達センターや民間団体の情報はこちら。



こども発達センター



リトルベガス地域支援室



こども療養センターきりとも



WAM NET すくすくサポート

こども発達センターへの相談

「利用の方法と流れ」を見える化しました

こども発達センターの外来支援を受けるには、初回面接が必要となります。今回の取材で私たちが学んだことを皆さんと共有します。

園で求められることができなくて不安

園から指摘されたが、自宅では大丈夫そうだったから様子を見ていたが...

01 相談受付

電話または窓口(ウェルネス柏内3階)で受付  
悩まず、まずは電話で相談を!

02 初回面談(予約制)

子どもの様子を詳しく伝える  
周りを気にせず、個別の部屋で面談  
親子に必要な支援を決めるための時間です

03 支援内容決定

センター内で検討の上、支援の内容が決定

04 支援内容の説明

支援内容について、  
センタースタッフから説明を聞く

05 支援の開始

支援担当者から連絡をもらい、支援開始



広々としたエントランス。出入口は他にもあります



それぞれの支援に合わせてお部屋が用意されています

発達のあれ?おや?をもっと気軽に話してみるなら

NPO法人 te-tte Tonerico

親子の人生に寄り添う居場所。  
子の特性を生かしたサークル活動や  
親のための交流会も



発達に特性のあるお子さんや子育てに悩みを抱える保護者が気軽に集える交流サロンをはじめ、小学生を中心とした音楽サークルも運営しています。定期開催のおしゃべりサロンでは、明るい雰囲気の中で不安を共有し合えるので新しい気づきや心が軽くなるヒントが見つかります。体を動かすワークショップや季節のイベントも開催。他団体の活動情報もシェアしてくれます。

子どもを大切にできるように  
ママやパパの自分時間も大切に!  
代表 佐藤みゆきさん



風らっとなるむ 子育てひろば

いつも看護師さんがいてくれる安心感。  
笑顔あふれる地域の遊び場



木の香りが漂う心落ち着くカフェスペースにある、小児科看護師さんがいる安心で頼れる地域の遊び場。ママと子どものニーズに寄り添った講座や企画も充実、身長・体重測定もできます。鼻吸い器などの実物を手に取って見られる展示もうれしいポイント。「子育てひろば」は、第2・3・4水曜14:30~16:00に開催されます。気軽に訪ねてみてね!



先のことは心配せず、  
今この時期を楽しんで  
スタッフ